



広報

昭和62年度

よこしば

6

No. 273

発行 横芝町役場 〒289-17 山武郡横芝町横芝636 ☎04798 ② 1111代 毎月1日発行

入 間

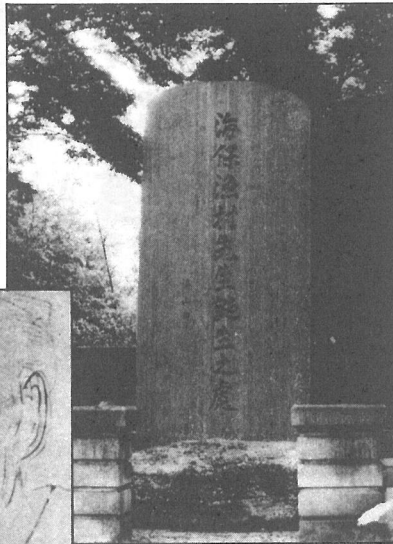
ふるさとこの顔

この集落は、近世北清水村の南端に位置して、境を接する屋形村南・新堀村道貫とともに、深い地縁で結ばれていました。

かつては、九十九里浜に至る脇街道としてにぎわい、地方商業も盛んで来遊する文化人も多く、海保漁村などの人物も輩出しています。

現在でも、上堺地区の経済・文化の中心地であり、付近には小学校・保育所・会館・農協・郵便局などがあります。

(21世帯)



海保漁村先生誕生の処
(県指定史跡)

漁村の自画像
(斯文会蔵)



上堺会館屋上より漁村の誕生の地を望む



海保 漁村

(1789-1866)

江戸末期に活躍した儒学者。医師である海保恭斉の三男として誕生。すでに五歳にして史経を誦破し、漢詩を詠じたと伝えられる。後に江戸に出て、幕府医学館直舎・佐倉藩成徳書院の儒学教授となる。